



ある朝、運動場のすみっこで
友だちがすわりこんでいた。
一人ぼっちで
うつむいて小さな石ころを見ている。
「どうしたの。」って話しかけると
さびしそうな顔で
ほんの少し、わらった。

「いっしょに遊ぼうよ。」
「うん。」
その時、友だちの目がかがやいた。

人とともに 生きよう



心と心がふれあうと
あたたかさが伝わっていく
みんながふれあいの輪を
広げていこう